

番組審議委員会議事録

1. 開催日時 平成 24 年 4 月 13 日(金) 16:00～

2. 開催場所 宮崎サンシャインエフエム 会議室

3. 委員の出席

委員 総 数: 9 名

出席 総 数: 6 名

4. 議 題

(1) 自主制作番組(宮田若菜のチンドン DX)について

(2) 要望・課題

(3) その他

5. 議事の概要

自主制作番組について

6. 審議の内容

社長のご挨拶の後、現在の番組について、審議して頂きました。

<4 月 番組審議委員会>

局側

社長挨拶 ～

(番組同録を聴く)20分

～デモ終了後～

質疑応答

・この番組は、23年の10月よりスタートしました。この4月の改編期で毎週金曜日の14:00

から15:00の1時間を毎週土曜日の14:00から15:00に移動致しました。

なお、この番組は2週に1度の更新にしています。

・この番組を発信する局側の意図は？

→ 宮崎にチンドン文化が薄いことでチンドンの文化を広げていきたいこと。お披露目する場所も少ない現実を考慮して今までに取り組まなかった新しい分野の番組に期待し、制作しています。

・番組にリズムがあり、特徴がある番組ですね。

・特徴はあるが、長寿番組にしていくためにネタ切れを起こさない番組になるといいですね。

・ 番組自体に統一性がないようにも思いますが…

→ 4月の改編で時間を変更したのと同時にコーナーの見直しを行いました。まだ改編から1回目の放送なので今から毎回見直しながら放送していきます。

・プロのパーソナリティではないので、ゲスト IN などには配慮が必要です。

・宮田さん自身が表に出る方なので、ゲストが引き立たなくなることを考慮する必要があります。

・宮田さんの感性はかなりすごいですし、影響力もある方です。その感性をどう伝えるのか、手段を考えていかないといけないですね。魅力的な番組ですね。

・現代の伝達手段としてフェイスブックやツイッターなども同時に使用できるといいですね。

・ゲストのみ録音の形態を変更するなど、聞きやすくなる作り方を考えてみてもいいですね。

・ ゲストは誰がお声がけされていますか？

→ 宮田さん本人が番組にお呼びしたい方をゲストで迎え入れています。ゲストは商店街の方が多く、地域密着したお話ができるようにしています。

・ リスナーとの FAX やメールでのやりとりは行っていますか？

→ 一応実施しています。やり取りを頻繁に実施できると楽しいですね。

・この番組を通して、昭和世代には、懐かしいチンドンの音色、昭和の香りを堪能していただき、若き世代には新鮮なものとして素直に伝わるような番組を制作していきます。

たくさんの意見を頂きありがとうございます。

今後皆様の意見はスタッフにも伝達し十分に改善をしていきます。

本日はお忙しい中ありがとうございました。

7. 審議委員会の答申・意見につきましては、審議委員会の当日及び翌日以降に

スタッフに伝達しています。

8. 審議委員会の答申・意見の概要は、弊社事務所内の掲示板に掲載してスタッフ及び見学者にも閲覧出来る様に公表していきます。

9. 弊社ホームページ上にも、公表していきます。